

皇室費一般会計 平成18年度省庁別財務書類の概要

一般会計省庁別財務書類について	
1. 作成目的	皇室の一般会計の財務状況を開示
2. 作成方法	「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成

平成18年度について	
資産合計及び資産・負債差額は8億円の減少となりました。主な要因は、固定資産の減価償却により8億円減少したこと等によるものです。	
(参考情報)	
公債関連情報(仮定計算により算出)	
①資産額等を基礎として配分される本年度末公債残高 5,836億円、本年度公債発行額 24億円、本年度利払額 77億円	
②資産・負債差額等を基礎として配分される本年度末公債残高 7,143億円、本年度公債発行額 24億円、本年度利払額 95億円	

貸借対照表

				(単位:十億円)			
	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
<資産の部>				<負債の部>	-	-	-
有形固定資産							
国有財産(公共用財産を除く)	479	478	△ 0				
物品	0.4	0.5	0				
				負債合計	-	-	-
				<資産・負債差額の部>			
				資産・負債差額	480	479	△ 0
資産合計	480	479	△ 0	負債及び資産・負債差額合計	480	479	△ 0

業務費用計算書

				(単位:十億円)			
	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
内廷費	0.3	0.3	-				
皇族費	0.4	0.2	△ 0				
宮廷費	4	3	△ 0				
減価償却費	2	2	0				
本年度業務費用合計	7	7	0				

資産・負債差額増減計算書

				(単位:十億円)			
	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
前年度末資産・負債差額	469	480	10				
本年度業務費用合計(A)	△ 7	△ 7	△ 0				
財源合計(B)	6	6	△ 0				
租税等財源	6	6	△ 0				
資産評価差額	11	-	11				
本年度末資産・負債差額	480	479	△ 0				
(参考) (A)+(B)	△ 1	△ 1	0				

区分別収支計算書

				(単位:十億円)			
	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
業務収支	-	-	-				
財源	6	6	△ 0				
業務支出	△ 6	△ 6	0				
財務収支	-	-	-				
本年度収支(業務収支+財務収支)	-	-	-				
本年度末現金・預金残高	-	-	-				

主な残高の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)	
(貸借対照表)	
・国有財産(公共用財産を除く)	
土地	4,393億円(+ 2億円)
建物	185億円(△ 2億円)
工作物	180億円(△ 12億円)
建設仮勘定	14億円(+ 4億円)

主な増減内容

1. 貸借対照表(資産)	
工作物	△12 億円
建設仮勘定	+4 億円
2. 業務費用計算書	
宮廷費	△2 億円
3. 資産・負債差額増減計算書	
本年度業務費用合計と財源合計との差額	△10 億円
4. 区分別収支計算書	
財源……………配賦財源	△2 億円
業務支出……………宮廷費	△2 億円